

2014年度  
関西学院大学ロースクール  
A日程

一般入試（法学既修者）

商 法 問 題

《13:00～14:30》

○開始の指示があるまで内容を見てはいけません。

## 【商 法 問 題】

つぎの問い（１）と（２）に答えなさい。

- （１） Y株式会社（以下、Y会社とする）の創設者であるAは、2013年1月に亡くなった。Y会社の発行済株式総数は5万株（すべて普通株式）であり、Aがその5万株を単独で所有していた。Aの相続人は、B、C、Dの3人であり、Aから相続した株式をB、C、Dでどのように分割するかについて、話がまとまっていない。Y会社の取締役はB、C、Dである。BはAが所有していた5万株について、当該株式の分割についてまだ話し合いがつかないまま、2013年10月28日に開催される株主総会で議決権を行使したいと考えている。Bはそのためにはどうすべきか。
- （２） B、CおよびDにおいて、当該株式についての相続分割の話し合いが整わず、かつ、その株式についてB、C、Dのうちの誰が議決権を行使するのか決まらないうちに、2013年10月28日に開催されたY会社の株主総会において、仮にBがCとDの同意を得ないままに5万株の株式について議決権を行使し、結果として、任期が満了したCとDに代わり、新たにEとFとを取締役として選任し、その旨の登記をしていたとすれば、CとDはEとFを取締役に選任した決議の不存在を主張することはできるか。